

国土交通大臣賞 <small>「事業所・地方公共団体等」分野</small>	受賞者名 成友興業株式会社 城南島事業所
	所在地 東京都大田区
	受賞テーマ 都市再生プロジェクト～都市鉱山のがれきをふたたび高層ビルの建物に使用する～
<p>受賞者は、東京都大田区城南島において、平成 21 年からがれき類、建設汚泥と加熱すりもみのリサイクル工場を、平成 23 年からは汚染土壌処理施設を稼働している。都市開発等に伴い建設現場から発生するがれき類、建設汚泥、汚染土壌などを再生砕石、改良土、セメント原料等といった建設資材へとリサイクルし、また建設現場へと戻す循環型社会への寄与を目指すための仕組み「e Synergy System(イーシナジーシステム)」を構築し、環境事業ならびに建設事業を相互連携させ推進している。</p>	
<p>【リサイクル】</p> <p>受賞者は、日本ではじめてがれき類の破碎処理後の原骨材に、「加熱すりもみ」工程を導入することにより、コンクリート用再生骨材 H の JIS を取得した。再生骨材 H は、原石山の骨材と同等の品質で、都市から出される産業廃棄物（以下、「産廃」）を都市へ戻す循環型社会の新技术である。建設汚泥は造粒固化を行い、埋め戻し材やセメント原料となる粘土の代替品として、全国に船舶を用いて出荷している。モーダシフトを行うことにより、CO₂排出量削減にも貢献している。</p> <p>また、東京都では唯一民間企業で産業廃棄物処分業許可と汚染土壌処理業許可を併せもった施設であり、土壌環境基準を超過している汚泥や汚染土壌においても土壌汚染対策法に基づいた適正処理を行える施設となっている。</p> <p>なお、産廃の受入時に混入した不純物については選別をして金属くずは売却、その他の木くず、廃プラ等の産廃は、城南島スーパーエコタウン内の高度リサイクル施設に処理を委託し、最終処分量の徹底的な削減を図り、循環型社会に貢献している。</p>	
<p>【リデュース】</p> <p>加熱すりもみ工程における副産物として、セメントフィラー（モルタル微粉）が発生する。このセメントフィラーを建設汚泥の造粒固化用の固化材として、城南島とあきる野の工場で使用することで、廃棄ゼロを実現している。</p> <p>運搬車両の燃費向上（エコドライブ 10）を目標に掲げて活動することにより、軽油の使用量削減及び温室効果ガスの発生抑制に努めている。</p>	
<p>【リユース】</p> <p>運搬車両に使用している大型ダンプ（10t）のタイヤにリトレッド（再生）タイヤを使用している。M 社のリグループとリトレッドは、ともにグリーン購入法の特典調達品目に指定されている。トレッドゴム以外の部材（台交換方式）をリユース出来るため、新品タイヤの使用に比べて、天然ゴム、石油資源など原材料の使用量が削減出来て省資源であるとともに、台タイヤの使用寿命が延び、廃タイヤの削減に寄与することで環境負荷低減になっている。</p>	
<p>【啓発普及等】</p> <p>受賞者は、東京都が主催するスーパーエコタウン見学会にて多くの訪問客を受け入れるのに加え、行政機関、建設会社、設備企業さらには、海外からの見学者も受け入れ、同社の事業活動を紹介している。特に海外からの訪問客は、再生骨材に大きな関心を寄せている。</p>	